Engineer プラットフォーム

事例

主なプロジェクトについて、業務範囲、重要な判断、私たちが担った役割をご紹介します。

Engineer ApSは2025年に登記されました。これらの事例には、会社として受託したプロジェクトと、創業者が2003年以降にお客様のチームや雇用先で行った仕事を含みます。各事例には、担当した役割と契約・雇用の形態を記載しています。

AWSの外へ移し、インフラを整理

海外顧客のインフラを調査し、未使用サービスの廃止、容量の調整、AWSからのワークロード移転を行った。

2025

事例を読む

地図製品を最初から運用まで支える

インフラ、データ処理、地図アプリケーション自体を構築し、2年間運用を支えた。

2025

事例を読む

3つあったが、どれも機能していなかった防御

サーバーの侵入対策を監査し、3つすべてが一度も機能していなかったことを発見。誤った入口の監視、広いルールによる無効化、実行不能という問題を明らかにした。

2026

事例を読む

復元方法を明示したバックアップ自動化

resticのバックアップ、保持、整合性検査、毎月の復元テストを実装し、有効化の前提条件を文書化した。2026-10-27の実装記録には、実環境での復元完了は記録されていない。

2026

事例を読む

小型サーバー上の公開サービス

メモリーを設計制約として、512 MBのマシンに自社の公開Web・gitサービスを置いた。

2026

事例を読む

リポジトリで定義するインフラ

Engineer ApSのホストの役割、サービス設定、検査をAnsibleで定義。再利用できる設定により、インフラに関する判断をリポジトリで確認できるようにした。

2026

事例を読む

macOSアプリのイベントパイプラインに上限を設定

macOSアプリのイベントバッファーに上限を設け、購読対象を絞り込み、ログ出力に予算を設定。記録された全テストの実行で、コア部分のログを610,996行から1,411行に削減した。

2026

事例を読む

30分も待たずに済む品質検査

検査を適切な順序で複数同時に動かし、毎回のリリースを守る自動検査を27分から10分に短縮した。

2026

事例を読む

公開するすべての部品のライセンスを把握

毎ビルドで644個の外部コンポーネントのライセンスを検査し、意図的に違反を仕込んで検出を確認した。

2026

事例を読む

自社サーバーでコードを管理

公開Web管理画面を設けず、管理された入口1つからだけ接続できる、非公開のコードホスティングを自社サーバーに構築した。

2026

事例を読む

主なエンジニアリング実績を、分かりやすい言葉で事例にまとめています。各事例から、状況、担当した作業、結果を記載した詳しい記録へ進めます。お客様のプロジェクトとの関連性をご判断いただき、業務範囲や裏付けとなる資料についてお問い合わせください。

比較できる事業上の成果を探す

実施済みのプロジェクトを、解決する必要がある事業上の課題と比べてください。

サービスを見る お問い合わせ →

主張を裏付ける事例を開く

ご自身の状況に最も近い事例を開き、その背景、判断、結果をご覧ください。 AWSの外へ移し、インフラを整理 — 10x 何も犠牲にせず削減したクラウド費用

AWSの外へ移し、インフラを整理 お問い合わせ →

お客様の課題にも **一定の形がありま す** — ここに近い例があるかもしれません。

プロジェクトの背景、技術的な判断、報告された成果を、私たち自身が事例にまとめています。

お客様の課題をお聞かせください

ご自身の状況との違いを伝える

希望する成果と、お客様の状況が事例と異なる点をお知らせください。

料金を見る お問い合わせ →

経験の生かし方を相談する

関連する経験を、お客様の組織向けの、範囲を定めた仕事にどう生かせるかをお尋ねください。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://platform.engineer.company/ja/cases/